



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

玉名市地域学校協働本部
事業だより第43号
令和3年5月7日

春風や 鬪志いだきて 丘に立つ (高浜虚子)

昨年の5月の事業だよりもこの句を紹介し、「苦難の時期を乗り越え、草原の丘に立ち、温かく穏やかでありながらも爽やかさを感じる春の風を受けながら、強い決意を抱き、凛とした姿で未来を見つめている・・・そのような情景が浮かんできます」と書いています。



現在、市内小・中学校の一斉休校はないものの、1年経った今でも新型コロナウイルス感染の収束は見えてきません。厳しい状況です。この閉塞感をなんとか吹き飛ばしたいものですが・・・。

4月「卯月」「April」から5月「皐月」「May」「早苗月」「多草月」へ。新緑の候、風薫る爽やかな季節がやってきました。みずみずしい若草を渡る風に、夏の訪れも感じます。5日は「立夏」、春分の日と夏至の中間。4月の柔らかく暖かい陽ざしとはちょっと違って、明るさや輝きが増し、夏に入ります。

吹き流し 五月の風を 蹴りに蹴る (山口誓子)



学校運営協議会との連携

今年度より玉名市内全小・中学校に学校運営協議会が設置されます。これまで全中学校6校と玉名町小、横島小、玉陵小の3校、計9校に設置されていましたが、他の小学校15校は今年度から学校評議員会から移行されていきます。学校運営協議会との連携による効果について次のような説明があります。

地域住民や保護者の意見を反映させる仕組みとして学校運営協議会が設置されている学校（コミュニティ・スクール）では、地域学校協働本部と学校運営協議会の双方が機能することにより、次のような効果が期待されます。

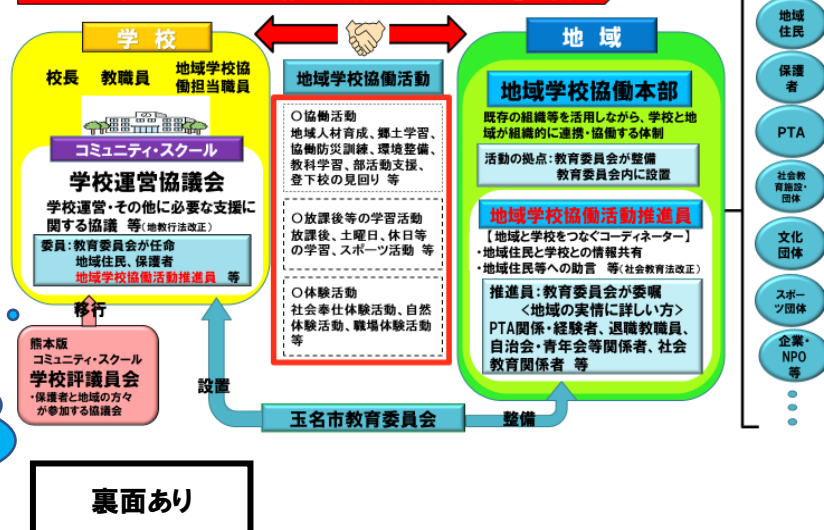
- 学校運営の改善と連動した地域学校協働活動の推進
- 地域と学校の組織的・継続的な連携・協働体制の確立
- 子供の教育に関する課題や目標等の共有による当事者意識の高まり

つまり、コミュニティ・スクールにおいてこそ、地域学校協働活動を進めていくことが必要であり、**学校運営協議会の機能と地域学校協働活動が両輪**となって学校を動かしていくことで、「地域とともにある学校づくり」が実現できるのです。

「地域学校協働活動ハンドブック」文部科学省より

平成29年3月に地方教育行政法が改正され、学校運営協議会では学校運営に関する協議だけでなく、**学校運営への必要な支援についても協議**することになりました。そのため、**学校運営協議会委員として地域学校協働活動推進員等を追加する**、協議結果に関する情報を地域住民等に提案するなど、制度の見直しが行われました。これによって、学校運営協議会と地域学校協働活動をつなげる環境が整いました。

玉名市における「地域と学校の連携・協働」の姿



「学校」と「地域」の両方に
「地域学校協働活動推進員」が
入っているのがポイントです!!

裏面あり

事業だより「人を育て地域を創る」発行計画

発行予定	内 容
4月号（4月下旬）	事業の概要 等
5月号（5月上旬）	事業の概要 等
6月号（6月上旬）	事業の概要 等
7月号（7月上旬）	放課後子供教室の活動紹介
8月号（8月上旬）	天水中校区（玉水小、小天小、天水中）の活動紹介
9月号（9月上旬）	岱明中校区（大野小、睦合小、鍋小、高道小、岱明中）の活動紹介
10月号（10月上旬）	有明中校区（大浜小、豊水小、横島小、有明中）の活動紹介
11月号（11月上旬）	玉陵中校区（玉陵小、玉陵中）の活動紹介
12月号（12月上旬）	玉南中校区（八嘉小、伊倉小、玉南中）の活動紹介
1月号（1月上旬）	玉名中校区（玉名町小、築山小、滑石小、玉名中）の活動紹介
2月号（2月上旬）	年間の総括的内容
3月号（3月上旬）	年間の総括的内容

寄せられた情報等をもとに事業だよりは作られます。よろしくお願いします!!

- ① 各校区の活動の様子を事業だよりで紹介していきたいと思います。活動の様子を写真に撮り、写真のタイトル（〇年生の～、◇◇の学習、☆☆の時間、△△活動等）や子供、地域ボランティア、地域学校協働活動推進員、担任や地域連携担当職員等のコメントを蓄積しておいてください。
- ② 上の「事業だより発行計画」をご覧ください。発行予定の前月に本部事務局からデータ提出のお願いを発信しますので、それに依って提出をお願いします。
- ③ データの提出先は、community@city.tamana.lg.jp です。
- ④ 皆様から寄せられた情報等をもとに事業だよりを作っていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ⑤ 変更の希望やご意見、お尋ね等がありましたらコミュニティ推進課☎5-1312 までお寄せください。

本部運営委員の皆様へ!! 連絡とお願いです!!

実は5月25日(火)に「令和3年度第1回玉名市地域学校協働本部運営委員会」を開催する予定で準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、書面決議の形式をとることとしました。会議資料を近日中にお届けしますので、ご意見等をお寄せください。ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



地域学校協働本部運営委員会とは、地域学校協働活動の運営方法等を検討するための組織です。現在、玉名市では18名の方で構成されています。通常、年度初めと年度末の年2回、会議を開催する予定です。